

# のびのびだより

～旭小のびのびルーム「ボードゲーム」～  
7月20日(土)14:00～16:00 @あさひが丘会館

No.4  
PART.1

前日に1学期終業式を終えた土曜日に、子どもたちが集まってきたのは地域の会館。今回は学校が休みの日に、学校以外の場所で実施する新しいかたちののびのびルームを見せていただきました。(今回は新しい取り組みなので、前後編に分けて紹介したいと思います。)



前編では、「場所」の工夫をお伝えします。現在市内ののびのびルームのほと



んどは学校で開催されています。平日開催の場合、学校の授業を終えた子どもたちが学校で活動するのは、移動の負担もなくスムーズです。対して休日開催の場合は、必ずしも学校に集まる必要はありません。その

際の開催場所の候補として、地域の会館や集会所等が挙げられます。それらは地域住民が集い、ふれあうための施設ですから、「地域でつくる子どもたちの居場所づくり」であるのびのびルームにぴったりの場所だと言えます。

今回も、区長さんをはじめ、地域の方々が受付等で協力してくれており、とても和やかな雰囲気の中、子どもたちも学校とはちがうのびのびとした表情を見せていたのが印象的でした。のびのびル



ームの休日開催の方法として、新たな可能性を示してくれた今回の会館開催。

また今後の教室運営の参考にさせていただければと思います

後編へGO!

作成：放課後こども教室推進事業運営委員会 事務局(教育部 社会教育課 川畑)

※各教室の取り組みを市内全域で共有し、本事業の活性化を図ることを目的として、見学の記録を作成し、送信しております。

# のびのびだより

No.4  
PART.2

～旭小のびのびルーム「ボードゲーム」～  
7月20日(土)14:00～16:00 @あさひが丘会館

(PART.1 の続き…)地域の会館開催という「場所」の工夫に続いて紹介するのは、「内容」の工夫についてです。

受付を済ませた子どもたちは、「あだな」名札を作って胸に貼り付け、学年ごとにあらかじめ決められた席につきます。そこにあるのは、見たことのないボード(カード)ゲームの数々。そう、今回のの



用意されたゲームの一部

びのびルームのテーマは「ボードゲーム」です。

今回用意されたゲームはなんと10数種類！各グループ4名前後で、そこに1人ずつスタッフが説明・進行役として入ります。(各机のゲームは、その学年に合わせた難易度のゲームが用意されていました。)

実は今回の“真”のテーマは「ゲームを通じた対面コミュニケーション」で、ゲームを通して人と関わり、ゲームを進めながらコミュニケーション能力の向上を図りたいというスタッフの思いが込められています。各グループの様子を見ていると、スタッフのねらいの通り、子どもたちはゲーム自体の面白さに惹き付けられながら、お互い頭を寄せ合い、前のめりになりながら、話して、笑って、いろいろな人と自然に関わる姿があちこちで見られました。

2時間たっぷり遊んで、子どもたちは大満足で会館を後にしたのでした。

2時間たっぷり遊んで、子どもたちは大満足で会館を後にしたのでした。

作成：放課後こども教室推進事業運営委員会 事務局(教育部 社会教育課 川畑)  
※各教室の取り組みを市内全域で共有し、本事業の活性化を図ることを目的として、見学の記録を作成し、送信しております。